

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	ヘルスケア 事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,981,284	155,566	123,078	18,821	4,278,751	—	4,278,751
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,048	43,613	9,241	—	53,903	(53,903)	—
計	3,982,333	199,180	132,320	18,821	4,332,654	(53,903)	4,278,751
営業利益	319,905	9,021	21,939	10,223	361,090	(107,365)	253,724

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の事業の内容

- (1) 調剤薬局事業・・・・・・処方箋受付専門の医薬品の販売を行っております。
- (2) 医薬品卸事業・・・・・・医療機関等へ医薬品の販売を行っております。
- (3) ヘルスケア事業・・・・・・介護施設の運営、医療施設等の賃貸業務、及び医療・介護に付随する業務を行っております。
- (4) 不動産事業・・・・・・一般不動産を所有し賃貸業務を行っております。

3 事業区分の変更

「調剤薬局事業」「医薬品卸事業」「介護事業」「不動産事業」としておりました事業区分を、当第1四半期連結会計期間から「調剤薬局事業」「医薬品卸事業」「ヘルスケア事業」「不動産事業」の4区分といたしました。

「介護事業」に医療機関への賃貸業務を加えたものを「ヘルスケア事業」、一般不動産の賃貸業務のみを「不動産事業」とするものです。

当社グループは、ビジネスモデルである介護と医療の複合施設の開発を推進しております。昨年12月には㈱ヘルスケアー光が運営する医療モールの隣接地に、3施設目となる有料老人ホームを開設いたしました。介護施設と医療機関は密接な連携が必要であり、当該事業を「ヘルスケア事業」として一元的な収益管理を行うこととしたための変更であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、従来の区分による事業の種類別セグメント情報は次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	介護事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,981,284	155,566	91,067	50,832	4,278,751	—	4,278,751
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,048	43,613	7,950	1,291	53,903	(53,903)	—
計	3,982,333	199,180	99,017	52,124	4,332,654	(53,903)	4,278,751
営業利益	319,905	9,021	8,020	31,310	368,258	(114,533)	253,724

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の事業の内容

- (1) 調剤薬局事業・・・処方箋受付専門の医薬品の販売を行っております。
- (2) 医薬品卸事業・・・医療機関等へ医薬品の販売を行っております。
- (3) 介護事業・・・介護施設、有料老人ホームの運営を行っております。
- (4) 不動産事業・・・医療施設等の不動産を所有し賃貸業務を行っております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)
	金額(千円)
I 売上高	4,017,321
II 売上原価	3,626,977
売上総利益	390,344
III 販売費及び一般管理費	230,776
営業利益	159,567
IV 営業外収益	2,323
V 営業外費用	31,689
経常利益	130,202
VI 特別利益	696
VII 特別損失	1,392
税金等調整前四半期純利益	129,506
税金費用	70,002
四半期純利益	59,503

(2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第1四半期 (自 平成20年3月1日 至 平成20年5月31日)
	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期(当期)純利益	129,506
減価償却費	42,997
のれん償却額	18,656
賞与引当金の増減額(減少:△)	86,159
退職給付引当金の増減額(減少:△)	6,030
売上債権の増減額(増加:△)	△ 107,118
たな卸資産の増減額(増加:△)	△ 21,744
仕入債務の増減額(減少:△)	159,255
その他	68,170
小計	381,913
法人税等の支払額	△ 209,433
その他	△ 21,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,283
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 19,329
無形固定資産の取得による支出	△ 267
その他	9,044
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,552
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	300,000
長期借入金の返済による支出	△ 235,689
社債の償還による支出	△ 500,000
配当金の支払額	△ 39,912
自己株式の取得による支出	△ 10,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 486,158
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 345,426
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,868,940
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,523,513

(2) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期(平成21年2月期第1四半期)

	調剤薬局 事業 (千円)	医薬品卸 事業 (千円)	介護事業 (千円)	不動産 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	3,762,117	136,559	68,006	50,638	4,017,321	—	4,017,321
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,142	36,013	—	1,200	38,355	(38,355)	—
計	3,763,259	172,572	68,006	51,838	4,055,677	(38,355)	4,017,321
営業費用	3,528,549	165,695	61,211	29,361	3,784,817	72,935	3,857,753
営業利益	234,709	6,877	6,794	22,477	270,859	(111,291)	159,567